

令和8年度 佐賀市立勸興小学校 教育課程

1 学校教育目標

「ふるさと勸興を誇りに、個性と創造性に富む子どもの育成」
～勸興魂「勉強はベストをつくし 運動はくたくたになるまで」を校是として～

2 本年度の重点目標

楽しく豊かな学校生活づくり

3 重点取組内容

(1)学習指導の充実

- ・「問い」と「ふりかえり」を追究する校内研究を推進し、主体的な学びの楽しさを味わうことができる子どもの育成を目指します。
- ・「一人一台配布端末」を有効活用し、発達段階に応じた個別最適化につながる学びの実現を目指します。
- ・ラインズ e ライブラリーを活用し、基礎学力の定着に努めます。

(2)生徒指導の充実

- ・一人一人の子どもが個性的な存在として尊重され、“よさ”を発揮し安心して学校生活を送ることができるように、支持的で機能的な学級集団の育成を目指します。
- ・学校生活における当番活動や委員会活動、または地域での活動などで、子どもの「出番」、「役割」を創出したり、それを大人が「承認」したりして、一人一人の子どもたちの自己存在感や自己有用感を育みます。

(3)特別支援教育の充実

- ・将来の自立に向けた力を育成するため、子どもの実態を的確に把握して「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を作成し、その計画に沿って指導・支援を行います。
- ・特別支援教育コーディネーターを中心に、合理的配慮を踏まえて校内の協力体制を整え、チームで指導・支援を行います。必要に応じて外部の関係機関と連携を図り、具体的な支援方法について話し合いを行います。

(4)不適応を起こしている児童の対応

- ・不登校、教室飛び出しなど、集団活動に参加できない児童に対して、「不適応から適応に向かう過程」モデルに沿った対応を行います。
- ・個別の対応と集団の育成の両方を重視し、活動を行いながらその子に応じたカリキュラムを創っていきます。その子なりの集団参加の形を模索し、自分らしさを発揮して集団に参画していくことを目指します。

(5)「開かれた学校」の推進

- ・本校は、令和7年度からコミュニティ・スクールとしての取組を始めています。学校の教育目標の実現に向けて、これまで以上に地域・保護者・学校の3者が連携、協働した活動を行っていきます。
- ・勸興校区には、「勸興皆一家」という言葉に象徴された地域に根差す大切な心のつながりがあります。地域の「人・もの・こと」を活用し、子どもと共に学び成長することに喜びを見出しながら、勸興校区全体で未来の担い手である子どもを育てていきます。

令和8年度 佐賀市立勸興小学校 教育プラン

教育目標：ふるさと勸興を誇りに、個性と創造性に富む子どもの育成
～勸興魂「勉強はベストをつくし 運動はくたくたになるまで」を校是として～

めざす学校像

子ども・保護者・地域と創る「開かれた学校」

めざす子ども像

「考える子ども」

知：自分で問いをもち学び続ける子ども
徳：自分の“よさ”を発揮できる子ども
体：健康や体力の向上を目指す子ども

めざす職員像

「子どもの力を信じきる職員」

慈愛あふれる誠実な職員
多様性に対応しチャレンジする職員
同僚と共に学び続ける職員

本年度の重点目標

楽しく豊かな学校生活づくり

【学力向上の取組】

- 自ら学ぶ楽しさを味わうことができる児童の育成
- 発達段階に応じた個別最適化につながる学びの実現

【豊かな心の育成】

- 認め合い、支え合い、安心して自分らしさが発揮できる学級集団の育成
- 児童の自己存在感と自己有用感が育まれる学校生活

【特別支援教育の充実】

- 一人一人の児童の実態を踏まえた計画的な指導と支援
- 合理的配慮を踏まえた校内の組織的な支援体制と関係機関との連携

勸

興

皆

一

家